

第一週間ノ木曜日ノ早課

第一ノ誦文ノ後ニ八調經ノ使徒ノ坐誦讚詞ニ及ビ生神女讚詞。次ニ誦讀。

第二ノ誦文ノ後ニ坐誦讚詞、第二調。

神ノ言ヨ、爾ノ門徒ヲ其傳敎ヲ以テ四極ニ光體ト現シ獨至仁ナル救世主
ヨ、我等ノ心ヲ諸德ノ光ニテ照シ、齋ニテ淨メテ、爾ノ諸僕ニ改新ノ痛悔ヲ與
ヘ給ヘ、我等ガ爾ヲ讚榮セン爲ナリ。

光榮、同上。

今モ、生神女讚詞、同調、生神女ヨ、我爾ノ守護ヲ求ムル者ヲ棄ツル勿レ、我ガ靈
爾ヲ恃メバナリ、我ヲ憐ミ給ヘ。

第三ノ誦文ノ後ニ坐誦讚詞、第五調。

十二ノ使徒ヨ、爾等ニ祈ル、我等ガ諸德ノ中ニ最光明ナル節制、天ニ適フ者ヲ
平安ニ行ヒテ、救ノ果ヲ獲ンコトヲ祈リ給ヘ、爾等ハ實ニ地上ノ者ノ保固及
ビ我ガ靈ノ避所ナレバナリ。

光榮、同上。

今モ、生神女讚詞、同調、ヘルヲムヨリ聖ニシテ天ヨリ高キ讚美タル生神女ヨ、

我等罪人ハ實ニ爾ヲ承ケ認メテ、誘惑ノ中ニ轉達ヲ得テ救ハル。故ニ我ガ靈
ノ保固及ビ避所ヨ、我等ノ爲ニ絶エズ祈リ給ヘ。

規程八月課經ノ。又三歌頌、イオシフ師ノ作。并ニ預言者ノ歌頌ヲ誦文ス。第二
調。

第四歌頌

イルモス、童貞女ニ藉リテ來リシ者ハ。

靈ヨ、節制ノ光線ヲ受ケテ已ヲ明ニシ、罪ノ幽暗ヲ離レヨ、神聖ナル神ニ因リ
テ、赦免ノ光ノ爾ヲ照サン爲ナリ。

誘フ者ハ逸樂ノ釣ヲ以テ我ヲ引キテ、奪ヒテ擄ト爲セリ。然レドモ言ヲ以テ
世界ヲ害セシ使徒等ヨ、我ヲ其毒惡ヨリ脱レシメ給ヘ。

尊榮ナル使徒等ヨ、爾等ハ光榮ノ日ノ輝ト現レテ、迷ノ幽暗ヲ退ケタリ。諸ノ
惡ニ昧マサレタル我ヲモ照シ給ヘ。

生神女讚詞、童貞女、我ノ垣牆及ビ扶助ナル者ヨ、我侵害セラレテ、夜モ晝モ爾
ニ呼ビテ救ハレ、爾ノ力ニ護ラレテ逸樂ヲ脱レン。

又、スオドル師ノ作。第五調。

イルモス、主ヨ、爾ガ攝理ノ作爲ハ。

使徒等ヨ、爾等ハ義ノ日ノ至リテ輝ケル光トシテ、全世界ヲ照シテ、迷ノ幽暗ヲ退ク。

使徒等ヨ、爾等ハ神ニ鳴ラサルル救世主ノ琴瑟トシテ地ニ知ラレ、我等ノ爲ニ妙音ノ歌ヲ歌ヒテ、世界ヲ神ニ向ハシム。

光榮、三者讚詞、我等惟一ノ性ニ於テ三者ヲ讚榮シテ、惟一ノ主神タル、生レザル父、生レタル子、及ビ生活スル聖神ヲ歌ハン。

生神女讚詞、主ヨ、童貞女ハ孕ミテ、爾エムマヌイルヲ生メリ。蓋爾ハ、人ヲ愛スル主ヨ、爾ノ民ノ救ノ爲、爾ノ膏ツケラレシ者ヲ救ハン爲ニ臨メリ。

我等ノ神ヨ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス。十二ノ使徒、神聖ニシテ最尊キ者ヨ、求ム、我等ノ爲ニハリストスニ祈リテ、我

等ニ疲ルルナク四十日ノ程ヲ度ラシメ給ヘ。イルモス、主ヨ、爾ガ攝理ノ作爲ハ預言者アウワクムヲ驚カセリ、蓋爾ハ爾ノ

民ノ救ノ爲ニ出デ、爾ノ膏ツケラレシ者ヲ救ハン爲ニ臨メリ。

第八歌頌

イルモス、敬虔ナル三人ノ少者ハ。我等凡ノ逸樂ヨリ齋シテ、齋ヲ以テ心ヲ肥シ、務メテ傷感ノ飲料ヲ飲ミテ歌

ハン、主ノ造物ハ主ヲ崇メ讃メヨ。

使徒等ヨ、ハリストスト偕ニ人人ヲ審判セン爲ニ坐スル時、我多クノ罪ニ因

リテ定罪セラルベキ者ガ右ニ立ツニ與ル者ト爲ランコトヲ祈リ給へ。

我等齋ニ潔メラレテ、神聖ナル諸徳ノ車ニ登リ、天ノ高キニ思ヲ馳セテ歌ハ

ン、主ノ造物ハ主ヲ崇メ讃メヨ。

生神女讃詞、童貞女ヨ、爾ハ神性ノ火ヲ生ミテ、焚カレザル者トシテ止マレリ。

獨喜悅ノ原因タル者ヨ、天使ノ聲ヲ以テ忠信ニ爾ヲ歌フ者ノ靈ノ諸慾ヲ焚

キ給へ。

又、イルモス、「ハリストスヨ、克肖ナル爾ノ少者ハ」。

我等聖神ノ角タルハリストスノ門徒ヲ讃頌シテ呼バン、主ノ造物ハ主ヲ崇

メ讃メヨ。

我等ハリストスノ門徒ヲ世界ノ爲ニ祈禱スル者及ビ誘惑ヲ退クル者トシ

テ歌ヒテ呼バン、主ノ造物ハ主ヲ崇メ讃メヨ。

我等主ナル父ト子ト聖神トヲ崇メ讃メン。

三者讃詞、我等父、子、聖神ニ於テ至聖ナル三者ヲ讃頌シテ歌ハン、主ノ造物ハ

主ヲ崇メ讃メヨ。

生神女讚詞、潔キ者ヨ、我等人人皆爾ノ言ヒ難キ產ヲ歌ヒテ敬虔ニ呼バン、主
ノ造物ハ主ヲ崇メ讚メヨ。

我等ノ神ヨ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス。

使徒等ヨ、我等ガ潔淨ノ日ヲ平安ニ終ヘンコトヲ祈リ給ヘ、蓋我等呼ブ、主ノ
造物ハ主ヲ崇メ讚メヨ。

我等主ヲ讚メ、崇メ、伏シ拜ミテ、世世ニ歌ヒ讚メン。

イルモス、ハリストスヨ、克肖ナル爾ノ少者ハ爐ノ中ニ歌ヒテ云ヘリ、主ノ悉
クノ造物ハ主ヲ崇メ讚メヨ。

第九歌頌

イルモス、[容レ難キ神ヲ腹ニ容レテ]。

舵ヲ操ル主ヨ、我逸樂ノ深キ海ニ溺レテ、爾ガ慈憐ノ淵ヲ呼ブ、我ヲ救ヒ給ヘ。』
慈憐ノ泉ヨ、我ニ今傷感ト歎息トヲ與ヘ給ヘ、我ガ惡ノ測ラレヌ海ノ故ニ哭
カン爲ナリ。

イイススヨ、爾ノ門徒ノ尊キ禱ニ因リテ、我ニ爾ノ尊キ復活及ビ爾ノ神聖ナ
ル苦ニ伏拜スルヲ得シメ給ヘ。

生神女讚詞、神ガ爾ノ内ニ住ヒシニ因リテ、我等ノ地ノ合性ヲ天ノ物ト爲シ

シ純潔ナル者ヨ、衆人ヲ患難ヨリ救ヒ給ヘ。

又、イルモス、「ハリストスヨ、我等爾ノ至リテ無玷ナル」。

使徒等ハ預言ノ如ク救世主ノ泉ヨリ不死ノ水ヲ汲ミテ、渴ク者ニ常ニ生命

ノ教ヲ飲マシム。

使徒等ハ天ノ王ノ軍將ト現レテ、全世界ヲ從ハシメテ、獨彼ヲ神トシテ敬ヒ、
拜ミ、讚榮セシム。

光榮三者讚詞、分レザル三者全能全力ノ惟一者、父子、聖神ヨ、爾ハ我ノ神、主、及

ビ光ナリ、我爾ヲ歌ヒテ伏シ拜ム。

生神女讚詞、母及ビ淨キ童貞女ヨ、我等世ハ爾ヲ讚揚ス、蓋爾ハ救世主及ビ

造物主ヲ言ヒ難ク生ミテ、世界ノ潔淨ト爲レリ。

我等ノ神ヨ、光榮ハ爾ニ歸ス、光榮ハ爾ニ歸ス。

使徒ノ會ヨ、爾ヲ讚頌スル者ヲ救ヘ、彼等ヲ傷感ノ情ヲ以テ光ヲ施ス齋ノ諸
日ヲ送ルニ任フル者ト爲シ給ヘ。

イルモス、ハリストスヨ、我等爾ノ至リテ無玷ナル潔キ母ヲ崇メ讚ム、蓋彼ハ
天性ニ超エテ、身ニテ爾、我等ヲ凡ノ誘惑及ビ朽滅ヨリ救フ者ヲ生ミ給ヘリ。

光耀歌、本調ノ。

挿句ニ本日ノ自調ノ讃頌。二次、第三調。

主ヨ、爾ノ量リ難キ慈憐ニ因リテ、我不當ノ者ヲ救ハント欲シテ、爾ハ我罪人
ノ爲ニ痛悔ヲ立テ給ヘリ。伏シ拜ミテ爾ニ祈ル、齋ヲ以テ我ガ靈ヲ抑制セヨ、
我爾獨至リテ慈憐ナル者ニ趨リ附キタレバナリ。

致命者讃詞、聖ナル致命者ヨ、爾等ハ善キ戰ヲ戰ヒシニ由リテ、死ノ後ニモ世
界ノ中ニ光體ノ如ク輝ク。勇敢ヲ有チテハリストスニ我等ノ靈ヲ憐マンコ
トヲ祈リ給ヘ。

光榮、今モ、生神女讃詞、同調、生神女爾ニ祈ル衆人ノ轉達者ヨ、我等爾ニ因リテ
勇ヲ得、爾ヲ以テ誇ト爲ス、我ガ悉クノ倚賴ハ爾ニ在リ。爾ヨリ生レシ者ニ爾
ノ不當ナル諸僕ノ爲ニ祈リ給ヘ。

第六時課ニ

預言ノ讃詞、第一調。

主ヨ、我等ヲ見ユルト見エザルトノ敵ヨリ救ヒ給ヘ、異邦人ガ彼等ノ神ハ安
ニ在ルト云ハザラン爲ナリ。主宰ヨ、彼等ニ爾ガ悔ユル人人ノ罪ヲ問ハザル
ヲ悟ラシメ給ヘ。

提綱、第十三聖詠、第一調、主ハ其民ノ虜ヲ返サン。句無知ナル者ハ其心ニ神ナ
シト謂ヘリ。

イサイヤノ預言書ノ讀。第二章。

彼ノ日獨主ノミ高ク舉ラン。蓋主サワオフノ日ハ凡ソ高ブル者、驕ル者凡ソ
 高ク舉ゲラレタル者ニ臨ミテ、此等卑クセラレン、又リワンノ高ク聳エタル
 凡テノ柏香木、ワサンノ凡テノ橡ノ樹、凡テノ高山、凡テノ起リタル陵、凡テ
 ノ高キ成樓、凡テノ堅固ナル垣、フルシスノ凡テノ舟、及ビ其凡テノ慕フベキ
 飾ニ臨マン。彼ノ日人ノ威嚴ハ墜サレ、人ノ高キハ卑クセラレ、獨主ノミ高ク
 舉ラン、且偶像ハ悉ク滅ビン。主ノ起チテ地ヲ壞ラン時、人人彼ヲ畏レ、其威嚴
 ノ光榮ヲ避ケテ、巖ノ洞ト地ノ穴トニ入ラン。彼ノ日人、自ラ拜マン爲ニ造リ
 シ其銀ノ偶像、及ビ其金ノ偶像ヲ、鼯鼠ト蝙蝠トニ投ゲン、主ノ起チテ地ヲ壞
 ラン時、彼ヲ畏レ、其威嚴ノ光榮ヲ避ケテ、巖ノ間ト山ノ洞トニ入ラン爲ナリ。』
 提綱、第十四聖詠、第四調、主ヨ、孰力爾ノ住居ニ居ルヲ得ル。句、玷ナキヲ行ヒ、義

提綱第十四聖
ヲ爲ス者ナリ。

第一週間ノ木曜日ノ晚課

常例ノ誦文「主ヨ、爾ニ籲ブ」二三歌經ノ讃頌。イオシフノ作。第二調。

我ガハリストス、昔十字架ニ懸リテ日ヲ味マシ、赦免ノ眞ノ光ニテ明ニ信者
ヲ照シシ主ヨ、我惡敵ノ誘惑ニ味マサレシ者ヲ照シ給ヘ、我ガ爾ノ誠ノ光ノ
中ヲ行キテ、潔ク爾ノ復活ノ救ノ曉ニ至ラン爲ナリ。

ハリストス救世主ヨ、爾ハ葡萄ノ如ク木ニ懸リテ、不朽ノ酒ヲ地ノ四極ニ飲
マシメタリ。故ニ我呼ブ、救世主ヨ、我常ニ罪ノ醉ニテ甚シク味マサレシ者ニ
眞ノ傷感ノ甘味ヲ飲マシメテ、今逸樂ヲ禁ズル齋ニ固メ給ヘ、爾ハ善ニシテ
人ヲ愛スル主ナレバナリ。

又、スオドル師ノ作。同調。

嗚呼、爾ノ十字架ノ力ヤ、彼ハ教會ノ爲ニ節制ノ花ヲ開キ、エデムニ於ケルア
ダムノ不節制ヲ根ヨリ抜キタリ。此ハ昔人人ニ死ヲ攜ヘタリ、彼ハ常ニ世界
ノ爲ニ不死ヲ流ス、蓋彼ヨリシテ樂園ノ他ノ泉ヨリスルガ如ク、生命ヲ施ス
爾ノ血及ビ水、衆ガ因リテ活カサレタル者ハ注ガレタリ。イズライリノ神、大
ナル憐ヲ有ツ主ヨ、彼ヲ以テ我等ノ爲ニ齋ノ食ヲ甘クシ給ヘ。

又、月課經ノ三章。光榮、今モ、十字架生神女讚詞。

提綱、第十五聖詠、第四調、我ハ我ガ悟ヲ啓キシ主ヲ讚メ揚ゲン。句、神ヨ、我ヲ護

リ給ヘ、我爾ヲ恃メバナリ。

創世記ノ讀、第二章。

五四節
是レ天地創造ノ記ナリ、即主神ガ天地ヲ造リ、及ビ凡テノ野ノ草木未地ニ在
ラザリシ者、凡テノ野ノ草蔬、未生ゼザリシ者ヲ造リシ日ノ事ナリ、維ノ時主
神ハ未雨ヲ地ニ降サズ、亦地ヲ耕ス人ナカリキ、霧ハ地ヨリ上リテ、遍ク地ノ
面ヲ潤セリ。主神ハ地ノ塵ヲ以テ人ヲ造リ、生命ノ氣ヲ其面ニ嘘キ入レタリ、
人即生ケル靈ト爲レリ。主神ハ東ノ方エデムニ園ヲ樹エテ、造リタル人ヲ彼
處ニ置キタリ。主神ハ觀ルニ美シク、食フニ善キ諸ノ樹ヲ地ヨリ生ゼシメ、又
園ノ中ニ生命ノ樹、及ビ善惡ヲ辨チ知ル樹ヲ生ゼシメタリ。河ハエデムヨリ
出デテ園ヲ潤シ、彼處ヨリ分レテ四ト爲レリ。其第一ハ名ヲソノト云フ、此
レハエフラトノ全地ヲ洄ル者ナリ、彼處ニ金アリ、此ノ地ノ金ハ善シ、彼處ニ
又紅玉及ビ碧玉アリ。第二ノ河ノ名ハゲチント云フ、此レハエスオピヤノ全
地ヲ洄ル者ナリ。第三ノ河ハテグルト云フ、此レハアシリヤノ東ニ流ルル者
ナリ。第四ノ河ハエフラトナリ。主神ハ造リタル人ヲ挈リテ、彼ヲ樂園ニ置キ

一六
一七
一八
一九

一
二
三
四
五
六
七
八
九
〇

タリ、之ヲ理メ、之ヲ守ラン爲ナリ。主神ハアダムニ戒メテ曰ヘリ、園ニ在ル凡
テノ樹ノ果ハ、爾意ニ任セテ之ヲ食ヘ、然レドモ善惡ヲ知ル樹ハ、爾其果ヲ食
フ母レ、蓋爾之ヲ食フ日ニハ必死ナン。主神又曰ヘリ、人獨居ルハ善カラズ、我
等彼ノ爲ニ彼ニ適フ助者ヲ造ラン。神又土ヨリ野ノ凡テノ獸ト、天空ノ凡テ
ノ鳥トヲ造リテ、之ヲアダムノ前ニ率井至レリ、其如何ニ之ヲ名ヅクルヲ見
ン爲ナリ、アダムガ凡テノ生物ニ名ヅケシ所ハ、皆其名ト爲レリ。
提綱、第十六聖詠、第四調、主ヨ、我ヲ眸子ノ如ク護リ給ヘ。句、主ヨ、我ノ直ヲ聽キ
給ヘ。

箴言ノ讀、第三章。

我が子ヨ、我が律法ヲ忘ルル母レ、爾ノ心ハ我が誠命ヲ守ルベシ、蓋此レ爾ノ
日ヲ永クシ、生命ノ年ヲ延ベ、平安ヲ爾ニ加ヘン。矜恤ト眞實トハ爾ヲ離ルベ
カラズ、之ヲ爾ノ項ニ結び、之ヲ爾ノ心ノ碑ニ録セ、然ラバ爾ハ神及ビ人ノ目
ノ前ニ恩惠ト愛憐トヲ得ン。全心ヲ以テ主ヲ頼メ、己ノ聰明ニ倚ル母レ、爾ノ
凡テノ途ニ於テ主ヲ識レ、然ラバ彼爾ノ諸途ヲ直クセン。自ラ觀テ智者ト爲
ス母レ、主ヲ畏レテ惡ヨリ離レヨ、是レ爾ノ身ノ爲ニ醫ト爲リ、爾ノ骨ノ爲ニ
養ト爲ラン。爾ノ所有ト、凡ソ爾ガ産スル所ノ初實トヲ以テ主ヲ崇メヨ、然ラ

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
八七 六 五 四三 二 一

バ爾ノ倉ハ盈チテ餘アリ、爾ノ榨ハ新シキ酒ニテ溢レン。我ガ子ヨ、主ノ懲治
 チ輕ズル勿レ、彼ヨリ責メラレテ弱ル勿レ、蓋主ハ愛スル者ヲ責メ、凡ソ納ル
 ル所ノ子ヲ鞭ツ。智慧ヲ求メタル人、聰明ヲ得タル人ハ福ナリ、蓋智慧ヲ市フ
 ハ金銀ノ寶ヲ市フニ愈ル、此レ寶石ヨリモ貴シ、何ノ惡モ之ニ敵スル能ハズ、
 此レ凡ソ之ニ近ヅク者ニ著明ナリ、都テノ貴キ物ハ之ニ比ブルニ足ラズ、其
 右ノ手ニハ長壽アリ、其左ノ手ニハ富ト榮トアリ、義ハ其口ヨリ出デ、律法ト
 慈憐トハ其舌ニ在リ、其途ハ樂シキ途ナリ、其諸途ハ皆和平ナリ。此レ凡ソ之
 ヲ執ル者ニハ生命ノ樹ナリ、之ニ倚ル者ハ福ナリ。

挿句ニ本日ノ自調ノ讃頌、二次、第四調。

我等エギペトヨリセズシテシオンヨリ來ル神聖ナル「パスハ」ニ與ラント欲
 シテ、痛悔ヲ以テ罪ノ酵ヲ斷チ、逸樂ノ情ヲ殺スヲ以テ我ガ腰ヲ束子、凡ノ惡
 道ヲ妨グル履ヲ以テ足ヲ飾リ、信ノ杖ヲ以テ己ヲ固メ、主宰ノ十字架ノ敵ニ
 效ヒテ腹ヲ神トスルコトナク、乃齋ヲ以テ惡魔ニ勝ツコトヲ我等ニ示シシ
 我ガ靈ノ救主ニ從ハン。

致命者讃詞、爾ノ諸聖人ノ記憶ノ中ニ榮セラルルハリストス神ヨ、彼等ノ祈
 禱ヲ納レテ、我等ニ大ナル憐ヲ垂レ給ヘ。

光榮、今モ、十字架生神女讃詞同調。

主^{シユ}ヨ、牝^ノ羊^{ヒツジ}タル^{ナシ}爾^{ナシ}ノ母^ハ爾^{ナシ}ガ十字架^{ジラ}ニ釘^{ナシ}セラレシヲ見^ミテ、驚^{オドロ}キテ曰^イヘリ、此^コレ何^{ナシ}ノ顯^{アラ}見^{ハレ}ゾ、至^シ愛^{アイ}ノ子^コヨ、不^フ信^{シン}不^フ法^フノ民^{タミ}、爾^{ナシ}ガ多^{オホ}クノ奇^キ跡^{セキ}ヲ樂^{タノ}シミシ者^モハ此^カクノ如^{ゴト}キヲ以^{モツ}テ爾^{ナシ}ニ報^{ムク}ユルカ。主^{シユ}宰^{サイ}ヨ、光^{クワウ}榮^{エイ}ハ爾^{ナシ}ノ言^イヒ難^{ガタ}キ寬^{クワシ}容^{ヨウ}ニ歸^キス。

其他ノ式ハ常例ノ如シ。

第一週間ノ木曜日ノ晚堂課

我^ワガ聖^{セイ}神^{シン}父^フクリトノ大^{ダイ}主^{シュ}教^{キョウ}ア^アン^ンド^ドレ^レイ^イノ左^サノ大^カ規^キ程^{テイ}ヲ歌^カフ。讃^{タン}詞^ジ毎^{マイ}ニ拜^{ハイ}ヲ爲^{タス}シテ句^クヲ附^{ツケ}唱^{テイ}ス、神^{カミ}ヨ、我^{ワレ}ヲ憐^{アハレ}ミ、我^{ワレ}ヲ憐^{アハレ}ミ給^{タマ}ヘ。

第一歌頌。第六調。イルモス二次。〔佑ケ護ル者顯レテ〕

衆^{シユウ}人^{ジン}ノ罪^{ツミ}ヲ任^{ニテ}ヒシ神^{カミ}ノ羔^{コヒツジ}ヨ、罪^{ツミ}ノ重^{オモ}キ負^ニヲ我^{ワレ}ヨリ卸^{オロ}シテ、爾^{ナシ}ガ慈^ジ憐^{レン}ナルニ因^ヨリテ、我^{ワレ}ニ感^{カン}涙^ルヲ與^{アタ}ヘ給^{タマ}ヘ。
イイススヨ、爾^{ナシ}ニ伏^フシ拜^{テガ}ム、我^{ワレ}爾^{ナシ}ノ前^{マヘ}ニ罪^{ツミ}ヲ得^ユタリ、我^{ワレ}ヲ憐^{アハレ}ミ給^{タマ}ヘ。罪^{ツミ}ノ重^{オモ}キ負^ニ

ヲ我ヨリ卸シテ、爾ガ慈憐ナルニ因リテ、我ニ感涙ヲ與ヘ給ヘ。

全能者ヨ、我ト訟ヲ爲シテ、我ガ行ヲ量リ、言ヲ糾シ、思ヲ責ムル母レ、乃爾ノ仁

慈ニ因リテ、我ガ惡事ヲ顧ミズシテ我ヲ救ヒ給ヘ。

痛悔ノ時至レリ、我爾我ガ造物主ニ來ル、罪ノ重キ負ヲ我ヨリ卸シテ、爾ガ慈

憐ナルニ因リテ、我ニ感涙ヲ與ヘ給ヘ。

我靈ノ富ヲ罪中ニ費シテ、聖ナル諸德ニ乏シ、乃飢ヲ覺エテ呼ブ、憐ノ泉タル

主ヨ、我ヲ救ヒ給ヘ。

マリヤノ爾ハハリストスノ神聖ナル法ニ服シテ、專之ニ遵ヘリ、逸樂ヲ貪ル

情ヲ斷チテ、敬虔ヲ盡シテ萬德ヲ一ノ如クニ行ヘリ。

光榮三者讚詞、永久ノ三者、一性ニ於テ伏拜セラルル者ヨ、罪ノ重キ負ヲ我ヨ

リ卸シテ、慈憐ナルニ因リテ、我ニ感涙ヲ與ヘ給ヘ。

生神女讚詞、生神女、爾ヲ歌フ者ノ憑恃及ビ轉達ヨ、罪ノ重キ負ヲ我ヨリ卸シ

テ、潔キ女宰タルニ因リテ、我悔ユル者ヲ納レ給ヘ。

第二歌頌

イルモス、見ヨ、見ヨ、我ハ神、昔我ガ一ノ右ノ手及ビ力ニテ我ガ民ノ爲ニ野ニ

「マンナ」ヲ降ラシ、石ヨリ水ヲ出シシ者ナリ。

ラメフハ嘆キテ呼ベリ、我我ガ瘡ノ爲ニ人ヲ殺シ、我ガ傷ノ爲ニ童子ヲ殺セ
リト、然レドモ爾ハ、我ガ靈ヨ、肉體ヲ汚シ、智慧ヲ味マシテ戦カズ。

嗚呼靈ヨ、爾ハ己ノ慾ヲ以テ塔ヲ建テ、城ヲ築クコトヲ企テタリ、然レドモ造

物主ハ爾ノ謀ヲ止メ、爾ノ造ル所ヲ地ニ仆セリ。

噫、我何ゾ古ノ殺人者ラメフニ倣ヒタル、蓋我靈ヲ人ノ如クニ殺シ、智慧ヲ童

子ノ如クニ殺セリ、又殺人者カインニ倣ヒテ、快樂ノ情ヲ以テ我ガ體ヲ兄弟

ノ如クニ殺セリ。

昔主ハ主ヨリ火ヲ雨ラシテ、怒ヲ起スソドム人ノ不法ヲ焚ケリ、然レドモ爾

ハ、靈ヨ、「ゲエンナ」ノ火ヲ燃セリ、其中ニ爾焚カレン。

我瘡ツケラレタリ、傷ハレタリ、視ヨ、是レ我ガ靈ト體トヲ射タル敵ノ矢ナリ、

視ヨ、是ノ瘡ト膿汁ト毀傷トハ我ガ恚ナル諸慾ノ我ヲ撃チタルコトヲ證シ

テ呼ブ。

マリヤノ、マリヤヨ、爾惡ノ淵ニ溺ルル時、爾ノ手ヲ仁慈ナル神ニ伸ベタリ、彼

ハ甚爾ノ反正ヲ望ミテ、ペトルニ於ケルガ如ク、慈憐ヲ以テ爾ニ其神聖ナル

手ヲ授ケ給ヘリ。

光榮、三者讚詞、無原ニシテ造ラレザル三者、別レザル惟一者ヨ、我悔ユル者ヲ

納^イレ、罪^{ツミ}ヲ犯^{オカ}シシ者^{モノ}ヲ救^{スク}ヒ給^{タマ}ヘ、我^{ワレ}ハ爾^{ナンデ}ノ造物^{ガウブツ}ナリ。祈^イル、我^{ワレ}ヲ棄^スツル母^{ナカ}レ、乃^{スヘ}我^チヲ宥^{ナダ}メテ、永^{エイ}火^{クワ}ノ定^{テイ}罪^{ザイ}ヲ免^{マカ}レシメ給^{タマ}ヘ。

生^{ナマ}神^{カミ}女^メ讚^{ホメ}詞^ジ、至^シ淨^{ジヤウ}ナル女^メ宰^{サイ}、神^{カミ}ノ母^{ハハ}、爾^{ナンデ}ニ趨^{ヘシ}リ附^ツク者^{モノ}ノ憑^{タノ}恃^ヒ、暴^{アラシ}風^{フウ}ニ遭^アフ者^{モノ}ノ湊^{ミナ}ヨ、爾^{ナンデ}ノ祈^キ禱^{タウ}ヲ以^{モツ}テ、慈^ジ憐^{レン}ナル造^{ガウ}物^{ブツ}主^{シユ}爾^{ナンデ}ノ子^コニ其^{ソノ}慈^ジ憐^{レン}ヲ我^{ワレ}ニモ垂^タレシメ給^{タマ}ヘ。

第三歌頌

イルモス、「主^{ミコ}ヨ、爾^{ナンデ}ノ誠^{マコト}ノ石^{イシ}ニ」。

靈^{タマシヒ}ヨ、爾^{ナンデ}ハ古^{イニシヘ}ノエギペトノ婦^{メナ}アガリニ倣^{ナラ}ヒ、己^{オノレ}ノ心^{ココロ}ニ婢^ヒトナリテ、新^{アラタ}ナルイスマイルタル強^{キヤウ}暴^{バウ}ヲ生^ウメリ。

我^ワガ靈^{タマシヒ}ヨ、爾^{ナンデ}ハイアコフニ示^{シメ}サレタル梯^{カクハシチ}、地^チヨリ天^{テン}ニ至^{イタ}ル者^{モノ}ヲ知^シレリ、何^{ナニ}爲^スレゾ無^ム難^{ナン}ノ上^ノ升^{ホリ}タル敬^{ケイ}虔^{ケン}ヲ擇^{エラ}バザリシ。

世^セ上^{ジャウ}ニ於^{オイ}テ人^{ヒト}人^{ヒト}ノ間^{アヒダ}ニハリストスノ度^ド生^{セイ}ヲ象^{カタド}レル、神^{カミ}ノ司^シ祭^{サイ}タル獨^{ヒトリ}ノ王^{ワウ}メ

ルヒセデクニ倣^{ナラ}ヘ。
不^フ當^{タウ}ナル靈^{タマシヒ}ヨ、生^{セイ}命^{メイ}ノ宴^{エン}未^{イマ}ダ終^ハラズ、主^{シユ}ガ宮^{ミヤ}ノ門^{モン}ヲ未^{イマ}ダ閉^{トゼ}サザル先^{サキ}ニ、爾^{ナンデ}悔^{クワイ}改^{カイ}シテ嘆^{タン}息^{ソク}セヨ。

靈^{タマシヒ}ヨ、爾^{ナンデ}復^{マタ}歸^{カヘ}リテ、鹽^{シホ}柱^{バシラ}ト爲^ナル母^{ナカ}レ、ソドム人^{ジン}ノ例^{レイ}ハ爾^{ナンデ}ヲ畏^{オソ}レシムベシ、上^{ウヘ}ナルシゴルニ逃^{ノガ}レヨ。

主宰ヨ、爾ヲ崇メ歌フ者ノ祈ヲ斥クル母レ。人ヲ愛スル主ヨ、憐ヲ垂レ、信ジテ求ムル者ニ赦ヲ與ヘ給ヘ。

光榮三者讚詞、單一ニシテ造ラレザル三者、無原ニシテ三位ニ歌ハルル性ヨ、我等信ヲ以テ爾ノ權柄ニ伏拜スル者ヲ救ヒ給ヘ。

生神女讚詞、神ノ母ヨ、爾ハ時ノ外ニ父ヨリ主レシ子ヲ時ノ内ニ夫ナクシテ生メリ、異ナル哉奇迹ヤ、乳ヲ以テ養ヒテ童貞女ニ止マレリ。

第四歌頌

イルモス、主ヨ、預言者ハ爾ノ降臨ノ事ヲ聞キ。

我が生命ノ時ハ短クシテ、苦勞ト惡事トニ盈ツ、然レドモ我が痛悔ヲ納レ、我ヲ眞理ニ召シテ、我ニ敵ノ獲物及ビ食ト爲ルヲ免レシメヨ。救世主ヨ、爾親ラ我ヲ憐ミ給ヘ。

王ノ位ヲ有チ、榮冠ト紫衣トヲ着シ、多クノ産ヲ有シ、且義ニシテ、財寶及ビ畜群ニ富ミタル人ハ遽ニ富ト榮ト國トヲ失ヒテ、貧シキ者ト爲レリ。

若シ彼、衆人ニ超エテ、義ニシテ無玷ナル人ガ誘惑者ノ惡謀ト網トヲ避ケザリシナラバ、爾罪ヲ愛スル不當ノ靈ヨ、虞ラザルコト爾ニ及ババ、何ヲカ爲サ

我今徒ニ虚シクシテ言ハ驕慢心ハ强暴ナリ、獨慈憐ニシテ義ナル審判者ヨ、
我ヲフリセイト共ニ罪スル母レ乃我ニ税吏ノ謙遜ヲ賜ヒテ、我ヲ彼ノ列ニ
加ヘ給ヘ。

慈憐ナル者ヨ、我罪ヲ犯シテ、我ガ肉體ノ器ヲ汚シシヲ知ル、然レドモ我ガ痛
悔ヲ納レ、我ヲ眞理ニ召シテ、我ニ敵ノ獲物及ビ食ト爲ルヲ免レシメヨ。救世
主ヨ、爾親ラ我ヲ憐ミ給ヘ。

慈憐ナル者ヨ、我已ヲ偶像ト爲シテ、諸慾ヲ以テ我ガ靈ヲ害ヘリ、然レドモ我
ガ痛悔ヲ納レ、我ヲ眞理ニ召シテ、我ニ敵ノ獲物及ビ食ト爲ルヲ免レシメヨ。
救世主ヨ、爾親ラ我ヲ憐ミ給ヘ。

我爾ノ聲ヲ聞カザリキ、爾立法者ノ書ヲ犯セリ、然レドモ我ガ痛悔ヲ納レ、我
ヲ眞理ニ召シテ、我ニ敵ノ獲物及ビ食ト爲ルヲ免レシメヨ。救世主ヨ、爾親ラ
我ヲ憐ミ給ヘ。

マリヤノ克肖ナル者ヨ、爾ハ肉體ニ在リテ肉體ナキ者ノ度生ヲ爲シテ、實ニ
神ヨリ大ナル恩寵ヲ得タリ。爾ハ切ニ爾ヲ尊ム者ノ爲ニ轉達ス、故ニ我等爾
ニ祈ル、爾ノ祈禱ヲ以テ、我等ヲ諸ノ誘惑ヨリ救ヒ給ヘ。

マリヤノマリヤヨ、爾ハ大罪ノ淵ニ陷リタレドモ、其中ニ溺レザリキ、乃善心

ヲ以テ、行ニ依リテ誠ニ全備ナル徳ニ升リテ、大ニ天使等ノ性ヲ驚カセリ。』
光榮三者讚詞、我爾同王ニシテ同座タル三位ニシテ惟一ナル神性、性ニ於テ
分レズ、位ニ於テ混合セザル者ヲ承ケ認メ、爾ニ大ナル歌、最高キ居所ニ三次
唱ヘラルル者ヲ呼ビ歌フ。

生神女讚詞、爾ハ生ムニモ、童貞ヲ守ルニモ、二ナガラ天性ノ童貞女ナリ。爾ヨ
リ生レシ者ハ天性ノ法ヲ改メ、生マザル腹ハ生ム、神ノ欲スル所ニハ天性ノ
順序渝ヘラル、彼欲スルコトヲ行ヘバナリ。

第五歌頌

イルモス、「人ヲ愛スル主ヨ、祈ル、夜ヨリ寤ムル」。

靈ヨ、僕ミタル婦ニ倣ヒ、來リテイイスノ足下ニ俯伏セヨ、彼ガ爾ヲ直クシ

テ、爾正シク主ノ道ヲ行クヲ得ン爲ナリ。

主宰ヨ、爾深キ井ナラバ、我ガ爲ニ爾ノ至淨ナル脅ヨリ流水ヲ出セ、我ガサマ

リヤノ婦ノ如ク、之ヲ飲ミテ復渴カザラン爲ナリ、蓋爾ハ生命ノ流ヲ出シ給

フ。

主宰主ヨ、願ハクハ我ガ涙ハ我ガ爲ニシロアムト爲ラン、我ガ心ノ目ヲ滌ヒ

テ、中心ニ爾永遠ノ光ヲ覩ン爲ナリ。

マリヤノ、至リテ福ナル者ヨ、爾ハ比ナキ愛ヲ以テ生命ノ樹ニ伏拜センコトヲ願ヒテ、其望ノ適フヲ得タリ。祈ル、我ヲモ上ノ榮ヲ受クルニ堪フル者ト爲シ給ヘ。

光榮、三者讚詞、三者ヨ、我等爾惟一ノ神ヲ讚榮ス。聖、聖、聖ナル哉、爾父ト子ト聖神、單一ノ性、永遠ニ伏拜セラルル惟一者ヤ。
生神女讚詞、無玷ニシテ夫ヲ知ラザル母童貞女ヨ、世世ヲ造リシ神ハ爾ノ中ニ於テ我ガ靈體ヲ衣テ、人性ヲ己ニ合セ給ヘリ。

第六歌頌

イルモス、我心ヲ盡シテ。

救世主ヨ、我ハ爾ガ昔失ヒシ王ノ像アル「ドラフマ」ナリ。言ヨ、燈タル爾ノ前驅ヲ燃シテ、爾ノ像ヲ尋子テ之ヲ獲ヨ。

起チテ、イイススガアマリクヲ破リシガ如ク、肉體ノ慾ヲ破リ、常ニガワオンノ者タル誘惑ノ思ニモ勝テヨ。

マリヤノ、マリヤヨ、爾ハ慾ノ燄ヲ熄サン爲ニ、靈ニテ燃エテ、常ニ涙ノ流ヲ注ゲリ。祈ル、此ノ恩寵ヲ我爾ノ僕ニモ與ヘ給ヘ。

マリヤノ、母ヨ、爾ハ地上ニ於テ高尚ナル度生ヲ以テ天ノ無慾ヲ得タリ。故ニ

轉達^{テンダツ}シテ、爾^{ナンデ}ヲ讃^ホメ揚^アグル者^{モノ}ニ、爾^{ナンデ}ノ祈禱^{キタウ}ニ依^ヨリテ、諸慾^{シヨヨク}ヲ免^{マヌ}ルルヲ得^エシメ給^{タマ}へ。

光榮^{コウエイ}三者讚詞^{サンシャサンゴ}、我^ワハ單一^{タンイツ}ニシテ分^ワレザル三者位^{サンシャイ}ニ於^{オイ}テ分^ワレタル者^{モノ}ナリ、又^{マタ}我^{ワレ}ハ惟一^{ユイイチ}者^{モノ}、性^{セイ}ニ於^{オイ}テ合一^{ガフイツ}ナル者^{モノ}ナリ、父^チ子^コ聖神^{セイシン}之^ノ言^{コト}フ。
生神女讚詞^{シヤウシメゴ}、生神女^{シヤウシメゴ}ヨ、爾^{ナンデ}ノ腹^{ハラ}ハ我等^{ワラ}ノ爲^{タメ}ニ我^ワガ形^{カタチ}ヲ受^ウケシ神^{カミ}ヲ生^ウメリ、其萬^{ソノマン}有^{イウ}ノ造成^{ザウセイ}主^{シュ}ナルヲ以^{モツ}テ、彼^{カレ}ニ祈^イリ給^{タマ}へ、我等^{ワラ}ガ爾^{ナンデ}ノ祈禱^{キタウ}ニ依^ヨリテ義^ギトセラルルヲ得^エン爲^{タメ}ナリ。

小讚詞^{コサンゴ}、第六調^{ダイロクテウ}、我^ワガ靈^{タマシヒ}ヨ、我^ワガ靈^{タマシヒ}ヨ、起^オキヨ、何^{ナン}ゾ眠^{ネム}ル、終^{オハリ}ハ邇^{チカ}ヅク、爾^{ナンデ}擾^{ミダ}レン。故^{ユエ}ニ寤^サメヨ、在^アラザル所^{トコロ}ナク、充^ミタザル所^{トコロ}ナキハリストス、神^{カミ}ガ爾^{ナンデ}ヲ宥^{ナグ}メン爲^{タメ}ナリ。

第七歌頌

イルモス、列祖^{リキソ}ノ神^{カミ}ヨ、我等^{ワラ}罪^{ツミ}ヲ犯^{オカ}シ」。

我^ワガ日^ヒハ過^スギシコト覺^サムル者^{モノ}ノ夢^{ユメ}ノ如^{ゴト}シ、故^{ユエ}ニ我^{ワレ}エゼキヤノ如^{ゴト}ク我^ワガ榻^{トコ}ニ泣^ナキテ、我^ワガ生命^{イノチ}ノ年^{トシ}ノ延^ノベラレンコトヲ願^{ネガ}フ、然^{シカ}レドモ靈^{タマシヒ}ヨ、萬有^{マンユウ}ノ神^{カミ}ニ非^{アラ}ズバ、何^{ナニ}ノイサイヤカ爾^{ナンデ}ノ前^{マエ}ニ立^タタン。

我^{ワレ}爾^{ナンデ}ニ俯伏^{フツフツ}シテ、涙^{ナミダ}ト共^{トモ}ニ我^ワガ言^{コトバ}ヲ爾^{ナンデ}ニ獻^{ケン}ズ。我^{ワレ}罪^{ツミ}ヲ犯^{オカ}シシコト淫婦^{インブ}ノ罪^{ツミ}ニ勝^{マサ}リ、不法^{フツ}ヲ行^{オコナ}ヒシコト地^チ上^{ジヤウ}ノ衆人^{シユウジン}ニ勝^{マサ}レリ、然^{シカ}レドモ主^{シュ}宰^{サイ}ヨ、爾^{ナンデ}ノ造物^{ゾウブツ}ヲ憐^{アハレ}

ミテ、我ヲ起シ給へ。

我爾ノ像ヲ埋ミ、爾ノ誠ヲ破レリ、我ガ美麗ハ昏クナリ、燈ハ慾ニ因リテ熄エ
タリ、然レドモ救世主ヨ、憐ヲ垂レテ、ダワドノ歌フ如ク、救ノ喜ヲ我ニ還シ給
へ。

悔改シ、痛告シ、祕ナル事ヲ顯シ、知ラザル所ナキ神ニ告ゲヨ、惟一ナル救世主
ヨ、爾ハ我ガ祕密ヲ知ル、然レドモダワドノ歌フ如ク、爾ノ憐ニ因リテ、親ラ我
ヲ憐ミ給へ。

マリヤノ、爾ハ至淨ナル神ノ母ニ呼ビテ、前ニ甚シク暴レタル諸慾ノ猛烈ヲ
制シ、誘ヲ爲ス敵ヲ辱シメタリ。祈ル、今我爾ノ僕ニモ憂ニ於テ助ヲ與ヘ給へ。』
マリヤノ、克肖者ヨ、爾ハハリストスヲ愛シ、彼ヲ慕ヒ、彼ノ爲ニ身ヲ捨テタリ、
今彼ニ爾ノ諸僕ノ爲ニ祈リ給へ、彼ガ我等衆人ニ憐ヲ垂レテ、彼ヲ尊ム者ニ
平安ヲ賜ハン爲ナリ。

光榮、三者讚詞、單一ニシテ分レザル一體ノ三者ト惟一ノ性、三光ト一光、三聖
ト一聖ナル神三者ハ歌ヲ以テ歌ハル。靈ヨ、爾モ三一ノ生命ナル萬有ノ神ヲ
歌ヒテ讚メ揚ゲヨ。

生神女讚詞、神ノ母ヨ、我等爾ヲ歌ヒ、爾ヲ崇メ讚メ、爾ニ伏拜ス。蓋爾ハ分レザ

ル^{サン}三者ノ一ナルハリストス神ヲ生ミテ、親^{ミツカ}ラ我等地ニ居ル者ノ爲ニ天ノ住
所ヲ開^{ヒラ}キ給^{タマ}ヘリ。

第八歌頌

イルモス、凡ソ呼吸アル者ト造物ハ。

救世主ヨ、我香料ノ如ク涙ノ器ヲ爾ノ首ニ傾ケテ、憐^{アハレミ}ヲ求ムル淫婦ノ如ク爾

ニ呼ブ。我禱ヲ奉リテ、赦^{ユルシ}ヲ賜ハンコトヲ願フ。

仁慈ナル救世主ヨ、爾ノ前ニ罪ヲ犯シシコト我ヨリ多キ者ナシ、然レドモ我

ヲモ納^イレ給^{タマ}ヘ。蓋我畏^{クダシ}レテ悔^{ワレ}イ、愛^{アイ}ヲ以テ呼^ヨブ、我爾獨爾ノ前ニ罪ヲ犯^{オカ}セリ、憐

深^{フカ}キ者ヨ、我ヲ憐^{アハレ}ミ給^{タマ}ヘ。

救世主ヨ、爾ノ造物ヲ宥^{ナダ}メ、牧者トシテ亡^{ホロ}ビシ者ヲ尋^{タツ}子、迷^{マヨ}ヒシ者ヲ導^{ミナシ}キ、狼^{オホカミ}ヨ

リ奪^{ウバ}ヒテ、我ヲ爾ガ羊ノ草場ノ羔^{コヒツジ}ト爲^ナシ給^{タマ}ヘ。

仁慈ナル救世主ヨ、爾ガ審判者トシテ坐^ザシテ、爾ノ畏^{オツ}ルベキ光榮ヲ顯^{アラハ}サン時^{トキ}、

嗚呼其時如何ナル畏^{オツレ}アラシカ、爐ハ燃^ホエ、悉^{コトク}クノ者ハ爾ノ審判座ノ威嚴ノ前

ニ戰^ヲカン。

マリヤノ、マリヤヨ、入ラザル光ノ母ハ爾ヲ照^{テラ}シテ、諸慾ノ闇冥ヨリ出^{イダ}セリ。故^{ユエ}

ニ爾聖神ノ恩寵ヲ受ケテ、中心ニ爾ヲ讚^ホメ揚^アグル者ヲ照^{テラ}シ給^{タマ}ヘ。

マリヤノ母ヨ、神聖ナルゾシマハ、爾ニ於テ實ニ新ナル奇跡ヲ見テ、之ヲ奇ト
セリ、蓋肉體ニ於テ天使ヲ見、其心大ニ驚キテ、ハリストスヲ世世ニ讃メ歌フ。
光榮三者讃詞、無原ノ父、同無原ノ子、仁慈ノ撫恤者、義ナル神、神言ノ父、無原ノ
父ノ言、生活ニシテ造成スル神、三者惟一者ヨ、我ヲ憐ミ給ヘ。
生神女讃詞、至淨ナル者ヨ、紅ノ組織ヲ以テ錦ノ衣ヲ織ルガ如ク、エムマヌイ
ルノ肉體ハ、爾ガ腹ノ中ニ織ラレタリ。故ニ我等實ニ爾ヲ生神女トシテ尊ミ
崇ム。

第九歌頌

イルモス、種ナキ胎ノ産ハ言ヒ難シ。

言ヲ以テ惡魔ニ憑ラルル者ヲ醫シシダワドノ子ヨ、憐ヲ垂レテ我ヲ救ヒ、我
ヲ宥メ、盜賊ニ於ケルガ如ク、我ニ慈憐ナル言ヲ告ゲテ云ヘ、誠ニ爾ニ語グ、我
我ガ光榮ヲ以テ來ラン時、爾我ト偕ニ樂園ニ在ラン。
二ノ盜賊ガ共ニ十字架ニ懸レル時、一ハ爾ヲ謗リ、一ハ爾ヲ神ト承ケ認メタ
リ。至リテ慈憐ナル者ヨ、信ゼシ盜賊、爾ガ神タルヲ曉リシ者ニ於ケルガ如ク、
我ニモ爾ガ光榮ノ國ノ門ヲ啓キ給ヘ。

イイススヨ、爾ガ十字架ニ懸レルヲ見テ、造物ハ戦キ、山ト石トハ畏レテ裂ケ、

地ハ震ヒ、地獄ハ空シクセラレ、光ハ爾ガ身ニテ釘ウタレタルヲ見テ、日中ニ昏マサレタリ。

惟一ノ救世主ヨ、我ニ悔改ニ應フ果ヲ促ス母レ、蓋我ガ力ハ我ノ中ニ盡キタリ。我ニ常ニ痛悔ノ心ト謙遜ノ靈トヲ與ヘ給ヘ、我ガ之ヲ嘉キ祭トシテ爾ニ獻ゲン爲ナリ。

我ヲ知ル我ガ審判者ヨ、爾ガ全世界ヲ審判セン爲ニ天使等ト偕ニ還來ラン時、爾ノ憐ノ目ヲ以テ我ヲ視、イイススヨ、我悉クノ人ヨリ多ク罪ヲ犯シシ者ヲ宥メテ憐ミ給ヘ。

マリヤノ、マリヤヨ、爾ガ奇妙ナル行實ニ依リテ、天使ノ群モ人ノ會モ驚カザルナシ、蓋爾ハ天性ニ勝チ、物體ナキ者ニ倣ヒテ度生セリ。故ニ爾ハ肉體ナキ者ノ如ク、爾ノ足ニテイオルダンヲ渡レリ。

マリヤノ、克肖ナル母ヨ、造物主ノ憐ヲ爾ヲ讚メ揚グル者ニ垂レシメテ、我等ヲ四方ヨリ攻ムル禍及ビ憂ヨリ脱レシメ給ヘ、我等ガ誘惑ヲ脱レテ、常ニ爾ノ光榮ヲ著シシ主ヲ崇メ讚メン爲ナリ。

アンドレイニ、尊キアンドレイ、至リテ福タル神父、クリトノ牧者ヨ、爾ヲ讚メ歌フ者ノ爲ニ常ニ祈リテ、我等凡ソ爾ノ記憶ヲ中心ヨリ尊ム者ヲ忿怒ト、憂

愁^ヒト、傷害^{ソコナヒ}ト、數^{カヅ}ヘ難^{ガタ}キ罪^{ツミ}過^{クワ}ヨリ脱^{ノゲ}レシメ給^{タマ}ヘ。

光榮^{ホノリ}、三者^{サンシャ}讚^{セイ}詞^シ、我等^{ワレラ}父^チヲ讚^ホメ揚^アゲ、子^コヲ崇^{アガ}メ歌^{ウタ}ヒ、信^{シン}ヲ以^{モツ}テ聖^{セイ}神^{シン}ヲ尊^{タフト}ミ拜^{アガ}ミ、分^{ワカ}

レザル三者^{サンシャ}性^{セイ}ニ於^{オイ}テ惟一^{ユヰイチ}ナル者^{モノ}、一光^{イツクワウ}ト三光^{サンクワウ}、三一^{イチ}ノ生命^{イノチ}、四極^{シキョク}ニ生命^{イノチ}ヲ施^{ホドコ}シ

テ之^{コレ}ヲ照^{テラ}ス者^{モノ}ヲ崇^{アガ}メ讚^ホメン。

生神女^{チカラメ}讚^タ詞^{ナニヂ}、至^{イタ}リテ潔^{イサギヨ}キ神^{カミ}ノ母^{ハハ}ヨ、爾^{ナンデ}ノ城邑^{マヂ}ヲ衛^{マモ}リ給^{タマ}ヘ。蓋^{ケダシ}彼^{カレ}ハ信^{シン}ヲ以^{モツ}テ爾^{ナンデ}ノ

力^{チカラ}ニテ建^タチ、爾^{ナンデ}ニ依^ヨリテ堅固^{ケンゴ}ニセラレ、爾^{ナンデ}ヲ以^{モツ}テ凡^{オヨソ}ノ誘^{イザナヒ}ニ勝^カチ、諸敵^{シヨテキ}ヲ敗^{ヤブ}リテ

之^{コレ}ヲ從^{シタガ}ハシム。

次ニ兩詠隊歌フ、「種ナキ胎ノ産ハ言ヒ難シ」。

其他晩堂課ノ式。

